

～進路面談を終えて、志望校を決める～

入試には準備（受験勉強）が必要なので、志望校決定は早いに越したことはありません。しかし、入学後3年間の学校生活を考えれば、慎重さも求められます。今回の進路面談で、自分の志望校が見えてきましたか。まだ、どの学校が自分に合っているかわからない場合は、可能な限り学校説明会や見学会に参加しましょう。面談でも担任から話があったと思いますが、今現在の成績で進路面談を行いましたので、12月の成績の結果次第で、志望校が変わることも考えられます。

12月の面談では私立志望校を決定し、いよいよ受験に向かっていくこととなります。それまでに、みなさんは、成績が伸びた場合の志望校・現状維持の場合の志望校・成績が振るわなかった場合の志望校と、3パターン程度考えておくとよいでしょう。

みなさん自身が入学して3年間続けられる高校を見つけるのはもちろん、特に学習面は慎重に検討しましょう。学習レベルが高い学校＝授業の内容が難しい、入学した後で授業についていけないケースもあります。無理して入るのではなく、自分の学力等にあった高校選びをすることも大切なことです。そのために、11月中にもう一度志望校の学校情報を確認し、後悔のない受験ができるように準備をしましょう。



～精神力を維持し続けよう～

11月、12月、1月、2月と受験生としては一番大変な時期をむかえます。その時に心がけてほしいのは普段の生活リズムを崩さないことです。人間は焦ったり追い込まれたりすると、良い結果に結びつくことはありません。普段通りの生活に少しの緊張感があることで、大事な時にはしっかりしなれないスイッチが入るのだと思います。ずっと気を張り詰めている状態が続くと、体調不良になったり精神的不安が増すようになります。ぜひ、心と体には注意をしてこの4か月を乗り切ってほしいと思います。



～受験関係書類について～

進路学習では、志望校の志望理由や自己PRなどを考え、面接シートの下書きが始まりました。本格的に受験に向けて動き始める11月となりました。

私立高校の願書などは中学校で用意することはありません。私立の受験に関する書類は、みなさんが志望校に説明会や見学会に行ったところで渡されることが多いです。そこで、まだ願書などの書類が手元に無い場合は、受験校に行くなどして、出願時に必要な書類を用意しておきましょう。

12月の面談時に必要な場合は、志願する私立高校（主に東京の私立）独自の様式による調査書を担任に作成依頼することがあります。調査書は簡単に作成できるものではありません。急に「書いてください」と依頼されても、進路業務は学校全体で行うためすぐに完成することはできません。期限を守るようにしましょう。



～11月～12月の進路スケジュール～

月	学校行事など	進路関係の動き	生徒の動き	保護者の動き
11	後期中間試験 (15～17)	進路三者面談②(4～9) 第2回進路説明会(12) 第4回進路希望調査(18～) <受験希望校名、 受験パターン> 志願資格・学区確認 公立「志願の手引き」配付	個人面談へ参加 中間試験への取組 具体的に進路を考える 中学校3年間の活動記録を まとめる 進路希望調査記入 ※受験用写真撮影(24) (希望者のみ) ※面接シート作成	個人面談へ参加 進路説明会へ参加 ※12月の進路決定にむ けて家庭で話し合いの 機会を持つ
12	進路用成績配付(1) 冬季休業(25～)	進路三者面談③(3～9)	志望校決定 ※面接シート作成 ※私立願書取り寄せ <各種書類の下書・清書> ※面接にむけての準備	志望校決定 書類の準備

今後重要な提出書類が多くあります。しっかりと確認してください。

- ◆ 学区及び志願資格確認申請に関わる調査のお願い 11月30日(火) 締切
- ◆ 第4回進路希望調査実施 11月25日(木) 締切
- ◆ 調査書への記載事項確認書 三者面談時まで提出

第4回 進路希望調査実施

3年後開校の希望調査になります。当該では、この内容をもとにして、進路希望を決定します。受験の種別を具体的に記入の上、志望順位を1, 2, 3...のように書いてください。また、受験予定のない場合は空欄で構いません。

1. 私の進路希望	専攻科名・学校名	種別・学科・コース	志望順位
希望	学校コード【 】	高等学校	
(公立第一希望校)	学校コード【 】	高等学校	
(公立第二希望校)	学校コード【 】	高等学校	
希望	学校コード【 】		

学区及び志願資格確認申請に関わる調査のお願い

神奈川県では公立高校へ志願する(願書を出すこと)場合、保護者と志願する者の住所が異なっている時には志願資格の確認が必要です。次の調査について、該当する番号に○をつけて必要事項を記入し、担任に提出してください。

※住所・氏名は住民票記載通り記入してください。(例:横浜市港北区日吉本町五丁目4番1号)
※入試関係書類に記載する文字・住所の確認となります。

学区及び志願資格確認申請に関わる調査
3年()組()番:氏名
保護者氏名 印

1. **本人、保護者共に**横浜市内の同じところに住んでいる。
住所: 横浜市

2. 本人、保護者のうち一人でも住所が異なっている。
本人住所: _____
保護者氏名: _____
保護者住所: _____

保護者氏名: _____
保護者住所: _____

3. 令和4年4月1日までに**本人、保護者共に**神奈川県内で転居予定がある。
転居予定先住所: 神奈川県

4. 令和4年4月1日までに**本人、保護者共に**神奈川県外に転居予定がある。
転居予定先住所: _____

※提出期限: 11月30日(火)

調査書への記載事項確認書 組 番

○ 中学校3年間の特別活動等の記録など高等学校へ提出する書類に記載する内容です。
○ 内容の正確さを期するために事実との確認をお願いいたします。
○ 確認が済みましたら、押印後学級担任へ提出してください。
なお、誤りや訂正などがありましたら赤ペンで直して提出してください。
学級担任より改めて確認をいたします。
◎ 特別活動の記載について、委員会や係を記載しますが役職などは記載しないことになっています。アピールしたいことは、すべて面接シートに記載することとなります。

フリガナ
氏名

生年月日

住所(住民票記載通り)

特別活動の記録

記入内容は、
委員会 > 教科係 > 学級係
実行委員会
部活動
のみ記載

内容について確認をしました。 令和 年 月 日

保護者名 _____ 印

～保護者の方へ～

朝・晩の気温がかなり下がり、生徒たち同様、保護者の皆様も体調を崩さないようにお気をつけください。
いよいよ本格的に受験が迫ってきました。志望校決定に向けての進路面談が終わり、次の12月の面談で受験校を決定していただくこととなります。家庭の中でも、より一層子どもと進路について話をし、共通理解をしながら進路選択のアドバイスなどよろしくお願いたします。

